

倉敷市立真備陵南高等学校 部活動に係る活動方針

1 目 標

- (1) 生徒が自主的, 自発的に活動することによって自主性や課題解決能力を育成する。
- (2) 部活動として他の部員と活動することにより, 協調性や責任感, 連帯感などを育て, また努力による達成感や充実感を感じられるようにする。
- (3) 互いに競い, 励まし, 協力する中で友情を深めるとともに, 学級や学年を離れて仲間や指導者と密接に触れ合うことにより学級内とは異なる人間関係の形成を勉強する。

2 本年度の運動部活動

(1) 休養日及び活動時間について

- ① 休養日 平日： 週1日以上
休日： 週1日以上
- ② 活動時間 平日： 2時間程度
休日： 3時間程度

③ その他

- ・ 考査時間割の発表があった日から考査終了までは、部活動は停止とする。
- ・ 但し、顧問の立ち会いがあれば、時間割発表後から考査前日までは活動できる。
- ・ 考査中や考査終了直後（考査最終日から2週間以内）に試合を予定しているなど必要性の高い場合は、顧問の立ち会いの上で考査中も2時間程度の活動はできるものとする。

(2) 大会参加、県外遠征等

- ・ 原則として高体連定通部主催の大会に参加する。

3 その他

(1) 設置部活動について

陸上競技・軟式野球・サッカー・ソフトテニス・バドミントン・バスケットボール・卓球
園芸・漫画研究部、バレーボール同好会

(2) 部活動顧問者会

4月 部活動の顧問決定、共通ルールの確認
あとは随時必要があれば開催する